

2023年11月27日

沼津市長 頼重 秀一 様

地方自治に民主主義を求める会

代表 岩崎 祝子

<申し入れ>

山下氏土地問題についての監査委員意見を尊重し、市民との話し合いの場を早急にもうけ、この問題の解決のあり方について意見交換してください。

<理由・趣旨>

11月24日付け沼建道第173号回答書をいただきました。ありがとうございます。

しかしながら、内容は到底納得できるものではありません。

回答書に「法的見地を有した専門家である代理人弁護士同士で話し合うべきものである」とある代理人間の話し合いの促進はいうまでもありません。これとは別個に、監査委員の意見を尊重し、監査請求を支持した市民たちの声を聴くべきです。この土地問題はひとりの市議の問題ではなく、市民の財産権や沼津市の民主主義にかかわる重要な問題です。市民がどのような意見を持っているか、市は素直に耳を傾け意見交換すべきです。市長との面談をもとめます。

お聞きしたい要点は、この土地問題の経緯について公正な調査をなされたのでしょうか、なぜ「不当利得」と言えるのでしょうか、袋地となっている問題の土地を市有地とするならどう活用するとお考えでしょうか、同様に私有地の中に市の土地が在る事例はほかにもありますが同じように市は市民を訴えるのでしょうか、市民は質問したいことがたくさんあります。意見交換してください。

また「裁判という公平公正な場で権利関係を明確にすべきと判断した」といわれてますが、双方の話し合いをふまえた上で合意のうえ所有権確認の訴訟になるのではありませんか。いきなり「不当利得返還」訴訟は妥当ではないと考えます。そのことも含め市民に説明してください。

今週末までに話し合いを行うことを要望しますので、面談日時を文書で回答して頂けますようお願い致します。

連絡先： XXXXXXXXXX 事務局長 沓澤大三あて

以上